

令和2年度 家庭教育通信1号

令和2年12月28日発行／八千代市教育委員会生涯学習振興課

八千代市教育委員会生涯学習振興課では、小・中学生の子育てをサポート・応援するために「家庭教育通信」を発行しています。

子育てのヒントや情報・家庭教育講演会のお知らせなど、家庭教育に関するお役立ち情報をお届けします。



家庭教育に
簡単アクセス！

感染防止対策を行って 「第1回家庭教育講演会」を開催！



10月23日（金）に、コロナ禍の中、ソーシャルディスタンスを確保して、親業訓練協会シニアインストラクター 式場敬子先生を講師にお迎えし、『「自分で考え、行動できる子供に育てる」～子供の気持ちを理解するための親と子のストレスマネジメント～』をテーマに、講演会を開催することができました。

自立した思いやりのある子をめざして、親子の効果的なコミュニケーションの取り方を学びました。親も子もストレスをためずに理解し合う親子関係を築くには、子供が困っているときにどんな声かけをしたらよいか？！親子のコミュニケーションを阻む障害となる対応をミニ体験学習を通して振り返りました。ついついやっているわが行動にうなずいたり、反省したりとひきつけられました。「白いボールを白いボールで返すキャッチボールの方法」は分かりやすく、子供の「私のことをわかってくれない」から「聞いてもらった！」「わかってもらった！」と感じ取れる聞き方は、大きなヒントがありました。更に私の気持ちが伝わりやすい「わたしメッセージ」の仕方を具体的に示していただくなど、「早速、実践してみます！」「家でも話し合ってみます」と何かを見つけたようでした。良い親子関係を築く対応の仕方が満載で、有意義な講演会になりました。

「第2回家庭教育講演会」

※新型コロナウイルスの感染状況により、2月に予定しています。

対象：小中学生の子を持つ保護者

テーマ：お互いの気持ちを的確に伝えあうためのコミュニケーションスキルや、ほめ方叱り方、家庭で気をつけることなど

☆ 詳細は広報やちよ1月1日号・八千代市HP（家庭教育）、3学期には学校を通じて募集のチラシをお配りしますので、ふるってご参加ください。



◆◇ 我が家の年末年始を考える ◆◇ ＜家族で過ごす有意義な冬休みに！＞

例年と異なる状況の中、我が家の年末年始をどう過ごすのか、家族みんなで話し合ってみましょう。

今年1年を振り返り、学校生活の中でコロナ禍の状況をどう感じているか、意識していることや頑張っていることなど、お子さんの考えや意見を聞いてみる機会にするといいですね。

年末の大掃除をしましょう。

新たな気持ちで新年を迎え、抱負を語り合い、家族団らんを大切にしながら、どんな状況下においても対応する力をつけていきましょう。

♪リフレッシュ♪

様々な不安を感じながらも、毎日一生懸命子育てに頑張っている皆さんに…時にはこんな絵本を読んでリフレッシュ・タイムを持ってみるのはいかがでしょう。

『それしかないわけ ないでしょう』

著者 ヨシタケシンスケ